

### 9 第3世代品種等の開発を目的とした人工交配の実績（平成24年度）

育種基本区	育種区	樹種	組合せ	交配方式	世代	交配親数		組合せ数	交配数
						母親	花粉親		
東北	東部	スギ	成長 × 成長	単交配	第3世代	16	9	16	55
	西部	スギ	成長 × 成長	単交配	第3世代	13	17	17	28
	東部	スギ	成長 × 成長	単交配	第2世代	6	6	6	100
	西部	スギ	成長 × 成長	単交配	第2世代	6	6	6	112
関東	北関東、東海	スギ	成長・通直性 × 成長・通直性	サーキュラー	第1、第2世代	5	5	10	15
九州		スギ	成長・通直性 × 成長・通直性	要因交配 (注)	第3世代	19	14	38	87
合 計								93	397

注) 要因交配

多数の母樹に複数の花粉親をかけ合わせ、母樹の検定を行う場合に用いられる交配方法で、異なる特性を持つ個体相互の交配に適している。

なお、交配組合せにおいては、母樹と花粉親に共通親を必要とせず異なる個体を任意に使用することができる。